常磐毎日

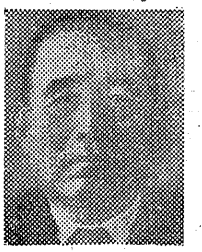
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

産科
婦人科
齋藤医院
駅ヨリ三分
平市南町　電九〇二
入室完備

薄幸な中學生に愛のリレー
阿部會長と薄井教諭
一中PTAで善行賞贈る

家庭の不和など復雑な事情から置き去りにされた恵まれぬ一少年を永い間引取り親身に及ばぬ面倒をみたうえ中学校を卒業させ、就職、進学までもさせるという義父兄と先生の中学生をめぐる美しい話が土手の若葉が芽を出しはじめた平市揚土台の丘に咲いている。

・話題の主は平市揚土台平第一中学校教諭薄井重光さん、平市紺屋町染物業同校PTA会長阿部伝六さん（五五）で同校PTA会ではこういう美しい行為はPTA会の誇であるとして十日の総会で阿部さんと薄井教諭を表彰、記念品などを贈り感謝した。


阿部伝六氏

昨年十月山口勇君（一五）＝同校中学三年生＝のお父さんの由吉さん（四四）日雇内郷市御台境鬼越十九番地＝が病気で共立病院に入院、留守をあずかるお母さんの花子さん（三八）がある事情から妹の静枝さん（一三）静子さん（一三）だけを連れて家出をしたため、残された勇君と弟の孝君が途方にくれていたのを知つた受持の薄井教諭が自分の家に引取つて面倒をみていた。

このことをたまたま校長の鈴木光四郎先生が知り薄給ながら他人の子供一人を育てるのはなかなか大変だろうと同校PTA会長の阿部さんに相談したところ阿部さんもそんな不幸な少年なら是非一人前になるまで世話しようということになり、まもなく引取つて面倒を見ることになつた。いま勇君は阿部さんの家で本当の子供のように可愛いがられて磐高一年生の幸雄君や中学生の士朗君とともにすくすく春の若木のように成長しており希望に輝いた毎日を送つている。ことに今年磐女を卒業した姉さん代りの正子さんはこんど勇君が卒業したら受けることになつている夜間部の受験勉強に力を入れているなど阿部さん一家を挙げて明るい生活を送るよう面倒をみている。一方弟の孝君は由造さんの日雇仲間の骨折で内郷市役所の人に世話されており由造さんの一日も早く体の良くなるのを待つている。

阿部さんの話

「勇君に学校をでたら家の仕事を手伝つてもらつて夜は学校に行かせるつもりでいます。今まで児童相談所の子供や多くの子供を面倒見たが、勇君のような素直な子はないので使うというより何とか技術を仕込んで早く一人立ちのできる人間にしたいと思つております この子に一番不足しているのは愛情なので温い心で見守つてやりたいと思います」

鈴木校長の話

「立派な会長はじめPTAの人たち、それに先生をもつて学校の誇りと思います。私達も微力ですが学校教育のため全力を尽します」

薄井教諭の話

「私として出来るだけのことをしたのですが、校長先生や皆様のお陰で勇君が阿部さんのような優しい立派な人のところえ行けたので安心です。今後とも勇君のため良き相談相手になつてやりたいと思つております」

由造さんの話

「何んといつて感謝してよいや分りません。私の不甲斐なさで皆様に御迷惑をかけて申訳けありません。ただ今後とも宜しくお願いするほか言葉がありません」

各部委員も選任
予算は十五日質問戦

四倉町の初町会第一日（十二日）は正副議長の選任に続き、各部常任委員を次の通り決めた。

▽総務委員会＝委員長山城浅治副委員長新妻政雄、委員古市寿平、渡辺金一郎、鈴木文夫、小湊正、▽経済委員会＝同鈴木文夫、同早川祐次、同長谷川芳太郎、神谷祐、鈴木治作、山野辺誠、▽厚生委員会＝同本田政栄同根本喜一郎、同西山直次、大楽正司、山野辺誠、▽文教委員会＝同木村徳治、同神谷祐、同本田政栄、新妻政雄、小湊正、大楽正司、▽土木委員会＝同吉田正、同石井金重郎、同片寄甚之丞、鈴木治作、賀沢義房、吉田正直、▽水道委員会＝同長谷川慎二郎、同渡辺金一郎、同江口勇、山城浅治、木村徳明、吉田正直、▽山野委員会＝同古市寿平、同西山直次、同吉田正、根本喜一郎、早川祐次、賀沢義房、▽漁港委員会＝同江口勇、同長谷川芳太郎、同片寄甚之丞、長谷川慎二郎、長谷川満寿、石井金重郎、▽工場誘致特別委員会＝同古市寿平、同江口勇、同山城浅治、渡辺金一郎、新妻政雄、鈴木治作、小湊正、鈴木文夫の各氏。

なお新予算については十五日から総括質問に入る。

天気予報

（今晩）北よりの風晴

（明日）西後南の風大体良い天気で暖い

（海上）今晩はまだ風波やゝ高いが次第におさまる。明日は多少風波ある程度

良い子等のニュース

桜まつりの人出を見込んで平市松ガ岡児童遊園地に観覧車を増設することになつた　平市観光課はさらに子供たちに楽しんでもらおうと夏まつりのころまでにバンビー（鹿）を飼育することになり、よい子たちからまたれている・

バンビーちゃん
金華山からお腰入れ
近く松が岡公園で飼育

観光課で計画しているバンビー飼育は、猿、狐につぐ動物で、これはこのほど宮城県金華山公園の管理部から平市観光課宛に「市が一頭一万円の礼金を出せば平市の動物園に協力する意味で学術研究調査資料として四、五頭を分譲してもよい」という手紙を受けたので、鯨岡観光課長が乗り気になり、夫婦バンビー二つがい（四頭）を譲り受けることになつたもの

また分譲費は折角金華山公園の管理部から分譲の声がかかつても予算不足のため買うことが出来ないと観光課で嘆いていることを知つた市内のある有志が、四万円という僅な金額で平市は勿論、石城地区の子供たちがたのしめ、さらに学童の研究資料になるなら私が出してあげましようと負担するという陰の美談もあるという。

バンビー君が子供たちにお目見得するのはツツジの六月か七月ころ電気機車を走らせている鉄道の輪のうちにかこいを造て飼育する。なおバンビーは人にすぐなつくので将来は二、三十頭を飼育、放飼をすることになつている。

鯨岡課長の話

金華山公園の鹿を管理しているところから話があつたので子供たちのために是非実現させたいと思う、いますぐとはいかないが七月ころまでには汽車で送られてくるだろう、バンビーは人なつこく、かみついたりしないのでなれれば放し飼いをしたいと思う

分庁舎は教委事務局
平市会
伊藤助役が答辯

平市予算市議会は午後一時から再会、午前中に引続き助役から四百十六万三百二十六円の三十年度追加更正予算の説明があつた。これに対して各議員から減額、港湾の災害復旧費などの細部にわたつて質問があつて、三十年度平市才入才出追加更正予算など十一議案を各部委員会に附託せず、一括して本会議で採決、三時五分散会したなお二日休会ののち十五日午前十時から三十一年度予算の総括質問を行う。各議員の質問要旨は次の通り。

▽小野栄議員＝①臨時地方財政特別交付金五百三十二万九千円というのは先の臨時市議会で改正になつた定数条例に該当するのか②地方交付税三千五百四十三万八千円の内容は如何③臨海学校、脱衣場などの使用料が減じているのはどうか④警察庁増築に二百二十万円を寄附するがこの分庁舎の使用方法⑤医療扶助費二百余万円の負担について

▽助役答弁＝定数条例に関係はない。国が八割負担することになつている。また庁舎の使用方法は委員会室や教委会などの事務所を造る計画である。

▽四家議員＝①豊間港護岸工事の嵩付け工事としての負担金は如何②沼ノ内のたこ壷の被害に対しての助成がない事は③草野支所長など二人以外の者は姿を見せないのはどうしてか

▽鈴木貢議員＝三十年度の追加更正予算を各部委員会に附託せず席上採決してほしい

▽佐藤友議員＝漁港の被害助成をする場合はどこにするのか

▽助役答弁＝漁業協同組合が復旧する義務をもつているものであり市は組合に対して助成するものである。

▽諸橋議員＝平三中校の校庭が生徒数に比して狭いことからこれを拡張する意志はあるかどうか

▽長谷川教育長＝現在のところはどうにか間に合つているので、除々に拡張する。

▽坂本登議員＝地方交附税の増加はよいが、四カ町村合併によつてどのくらいの増額を示しているのか、

▽助役答弁＝これを明らかにする資料はない。

▽志賀伝議員＝交附税の資料はないという事であるが、これは何かを基準にして行つたものであろうが、これの概数を示してほしい。

▽助役答弁＝大体の数字でよければまとめておく

第五回入学生募集
◎試験日　四月五日
◎願書締切　三月末日

社団法人　平医師会　附属

厚生省指定・福島県公認（募集人員二〇〇名）
平高等理容美容学院
平市田町二四（電三三〇五）

福島県公認（募集人員六〇名）
平准看護婦学校
平市南町七六（電二〇七）

◎入学案内願書用紙は当校にあります。

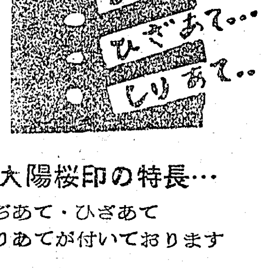
祝御入学進学御卒業の御用命は是非当店で

よい学用品で
楽しい勉強

参考書
自修書
大全科

魁文堂
平市才槌小路　電三三三

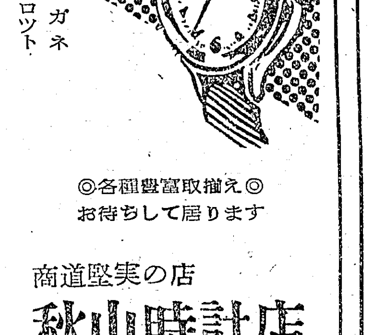
最優秀品　大陽櫻印
学生がすでに着ている


ひぢあて…
ひざあて…
しりあて…

…大陽桜印の特長…
ひぢあて・ひざあて
しりあてが付いております

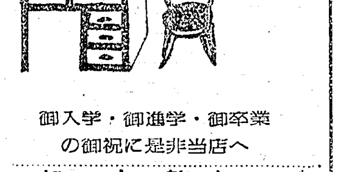
横山商店
平市三丁目　TEL94

時計とメガネ
万年筆はパイロット



◎各種豊富取揃え◎
お待ちして居ります

商道堅実の店
秋山時計店
平市駅前　TEL981



御入学・御進学・御卒業
の御祝に是非当店へ

机・本箱・本立
姫鏡台・菓子器・セット類

◎各種豊富取揃え◎

家具のデパート
あるが
平市銀座街　電223

どれも有名品揃い

正しく美しい！
◆時計
想い出の！
◆オルゴール
夢を呼ぶ！
◆レコード
たのしみと実用に！
◆楽器・電気用品

◇お名入等サービス致します

金光堂
平市五丁目　電195

千代に挑む時津

二日目　成山を軽く吊出す

大相撲春場所

○…大相撲春場所二日目（十二日）栃錦は鶴ガ嶺に、吉葉山は琴ケ浜に、松登また出羽湊の奇襲に敗れるという番狂わせあつて早くも横綱、大関陣の一角が大きく崩れ去り、荒れる大阪春場所の本領を発揮したが、不調を伝えられていた郷土力士関脇時津山は破竹の新小結成山を一方的に降して二ツ目の白星をあげた。

○…今日三日目は横綱千代の山と顔を合せるが二日目成山との一番にみせた豪快なブチかましと速攻で千代の突張りを封じ、す早く右に上手まわしを引きつけ腰を低くして左を差し込みざま得意の寄り身に物をいわせることが出来れば勝味は十分ある立合い千代の激しい突張りをどうさばくか、度々苦敗をなめさせられている相手ではあるが大関ー横綱をめざす時津としては是非敗らねばならぬ千代である

○…突張を封じ右四ツの態勢に持ち込んでも千代には十八番の上手投げがあるから十分警戒を要するが、この一番で千代を降し金星を獲得出来れば、場所前の予想をくつがえして一躍今場所の優勝候補に浮び上つてくることも当然考えられよう、初場所、名古屋場所と連続苦敗をなめた成山を二日目に堂々と降したことは「気分屋的」な性質の多分にある時津にとつて幸先よいことである。

二日目の戦跡

時津（吊出し）成山

立合い下から出る成山の頭に時津も頭ごとぶちかまし、成山の上体が浮き上るところをすかさず右上手を引き、その上手を引きつけながら更に左もこじ入れて中央に吊り上げる、成山は足をバタツかせて防戦にこれつとめたが、体力に勝る時津は何んなく赤房下に吊り出した、立上りの速攻と豪快な吊り身には曲者成山もさすがに手も足も出なかつた、この一番で時津は往年の豪快味を取りもどした型

3日目取組

（カツコ内は勝敗）

西		東
時錦	（0—1）	広瀬川
大蛇潟	（8—2）	清恵波
緋縅	（2—0）	若羽黒
二瀬山	（初顔）	神生山
甲星	（1—1）	芳野嶺
大昇	（初顔）	栃甲
起雲山	（初顔）	泉洋
白竜山	（2—1）	秀湊
出羽花	（初顔）	潮錦
島錦	（0—1）	桜国
平鹿川	（0—1）	常ノ山
神錦	（6—3）	大起
宮錦	（1—2）	清水川
大天龍	（0—7）	北の洋
三根山	（3—3）	信夫山
大晃	（0—3）	玉ノ海
双ツ龍	（4—0）	鳴門海
成山	（2—1）	国登
若ノ海	（1—0）	出羽錦
栃光	（0—1）	朝汐
羽島山	（3—0）	安念山
大内山	（7—3）	琴ケ浜
鶴ケ嶺	（0—1）	若ノ花
若瀬川	（3—4）	松登
吉葉山	（1—0）	出羽湊
若前田	（0—1）	鏡里
千代山	（10—2）	時津山
若葉山	（2—9）	栃錦

無益の競争は避けたい

役立つた市営バス

共存に話合いの場を

五市の共同運営を前提とした市営バス運行問題は、このほど五市選出運行特別調査委員が初顔合せを行うなど具体化してから一年振りに大きく動き出した、しかしこれは民間業者である常磐交通という相手方を圧迫する事業だけに反対運動も激しく陽の目を見るまではなお相当の千与曲折はまぬがれず、まがりまちがえば諸橋市政の命取りにもなりかねない、そこでいままでの経過をたどつて市営バスの行方を追つて見よう

再出馬の足掛り

○…市営バス運行問題がここの声をあげたのは今から一年ほど前の昨年二月、谷口楼で次期市長選出馬の記者会見を行つた席上、諸橋市長の財布もちである伊藤助役が第一公約として切りだしてからである。前々から噂にのぼり予想されていた問題ではあるが、いざ発表されて見ると現実の問題として感じられ記者団からどよめきが起つた。しかしこの出馬第一声に持ちだした市営バスは、気を持ち直した記者団から共存共栄の世だからともに生存できるなら諸手を挙げて賛成だと実現に期待をかけた。

市議会でも賛成

○…こうして誕生した市営バス問題は四月の選挙で圧倒的勝利を収め六代目市長に選ばれた市長は第一公約として市議会の全面的に近い協力を受けて実行に乗りだしたまず市議会から運行特別調査委員を選出、先進都市の視察を行う一方管内四市にも協力を求めた。市の協力要請を受けた五市も趣旨に賛成してそれぞれ三名の運行特別調査委員を選出、このほど初顔合せをかねた五市委員の第一回会合を開き、実現第一歩を踏みだしたというのがいままでの経過である。

市営バスの功罪

そこで市営バスの功罪というものを拾つて見よう。この市営バス問題が打出されて一番得をしたのは市民である。いまゝでは常磐交通の独占企業であつたためという訳でもあるまいが、夜間運行、時間短縮などサービスにもかなりの批判があつた。

ところが市営バスが打出されてからの常磐交通は車内をより一層改善するとともに片浜一周バス運行、時間短縮観光バス改善と拡充強化と矢つぎ早に実施、さらに市内一周は勿論、夜間運転、待合室の改善、運賃の値下げなどを計画しており、市民のあいだからも、もし常磐交通がこれだけのサービスを実行するならば、市営バスを運転して財政をひつ迫させなくても好いのではないかと声が出るほど、サービスは東北のどのバス会社にも劣らないほどである。

市は依然強気

○…だが市当局にいわせると常磐交通のサービスはいままでも悪くはなかつたが、さらに市民の要望にこたえるまでに行つたのは市営バスが運転されることは必須と見たからであり、ここで市営バスを座折するようなことがあればサービスはまた昔日に変らないとも限らない、また市民の足はまだまだ改善される必要があり、そのためにも市営バスの運行は絶対にあきらめるべきではないという、この言葉からも推して市当局は諸橋市長の政治生命をかけて実現にまい進して行くだろう

正面衝突はさけられぬか

○…この話を聞くと諸橋市政の市営バス実現のあり方には感服させられるものがある、しかし市当局は公約として記者団に公表したときから考察すると現在の市営バス実現のあり方に当時の趣旨から大きくずれ始めているようにも見受けられる。諸橋市長が財布もちの伊藤助役を通して記者団に公表した時は現在民間企業としてバスを運行している常磐交通とは共存共栄をたもちながら市民の足の福利を図るために運営することにあつたはずだ、ところが現在の実情を運行調査委員会、市当局の話から見聞すると打倒常交の臭さいチラついている。

常磐交通も徹底競争を宣言

○…このため常磐交通ではボヤボヤしていたのでは共存共栄どころか市営バスに食い殺されてしまうと猛烈な反対運動を起さざるを得なくなつてしまつた、同交通では手始めに昨年暮市議会に陳情を起したが　頭から受け付けられないため再三の重役会で協議した結果市営バス実現の暁は徹底的に競争する以外道なしと結論を下し去る三日に開かれた運行特別調査委員会には遂に果し状を突付けるまでに至つてしまつた。

両者に欲しい話合いの精神

○…これらの状況から照し合せて市営バス実現の暁は激甚な競争はまぬがれないものと見られる、このような争を防ぐために話合いの場を設け両者とも徹底的に論じ譲り合い、その末まとまらなければ致し方ないが、話合いもしないで無理な争を続けることは納得出来ない、市当局や議会は進んで常磐交通との話合いの場を開き、また常磐交通も真向から反対の陳情をぶら下げて市を刺激せずに話合いの場を開いて安泰な道を発見すべきであろう、勢い果し状もどきの書状をつきつけたところで相手を硬化させるだけである。なにわともあれ、両者それぞれに市民の福利増進を前提としていることは明白なのであるから、市民を争いの渦中に巻き込んだりするようなことのないよう、もつと真剣な努力が欲しい。争いの被害者は常に市民なのだから。

窃盗捕る

常磐署は十二日同市上湯長谷字梅平無職矢内三郎(二二)を窃盗容疑で逮捕した。

昨年八月十七日午後一時ごろ同字力石地内小野田炭砿倉庫からケーブル線二十貫を盗んだもの

亡母**片寄キヌ**儀葬送の際は御多忙中にもかゝわらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志の段有難く深謝致します

拝趨御礼申上可くの処略儀ながら以紙上御礼申上げます

昭和三十一年三月十三日

平市四丁目（袋屋果実問屋）
喪主　**片寄敬太郎**
男　片寄清二郎
外　親戚一同

紫雲院告別式の際は御多用中にも拘らず遠路態々御焼香下され且つ御鄭重なる御芳志を賜りまして誠に有難う御座いました

就ては早速拝趨の上御礼申上ぐべきで御座いますが乍略儀紙上以て御礼申上げます

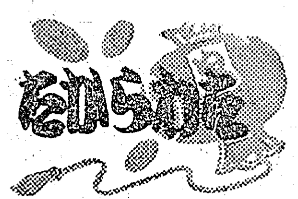
昭和三十一年三月十三日

福島県平市田町一九
喪主　**蓮沼竜輔**
親戚総代　蓮沼甫哉
　林信治
友人総代　大竹作摩
　馬目武之助

本社取締役蓮沼龍輔氏御母堂紫雲院告別式の際は御多用中にも拘らず遠路態々御会葬下さいまして誠に有難うございました略儀ながら紙上にて御礼申上げます

昭和三十一年三月十三日

平市田町七五
株式会社常磐毎日新聞社
社長　鈴木正男

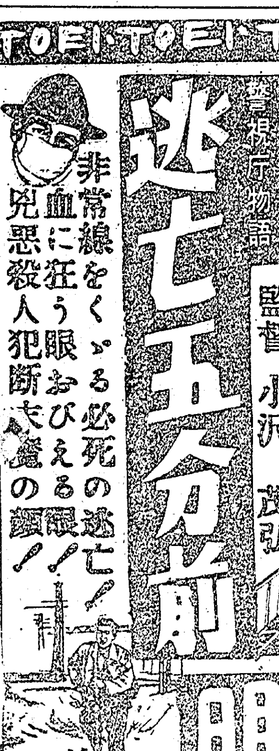


平製綿株式会社　電748・1958

割烹 開花　田町　電一三八九

佛具　平市新川町　橋本屋　電一九四八番

TOEI TOEI TOEI TOEI TOEI TOEI



警視庁物語　逃亡五分前

監督　小沢茂弘

堀雄二　伊藤久哉
南原伸二　星美智子
和田道子　日野明子

非常線をくゞる必死の逃亡！
血に狂う眼おびえる眼！
兇悪殺人犯断末魔の顔！

鍔鳴浪人

動乱の幕末にうなる剣光つば鳴りかへで!!豪華豪快!!大友魅力の二役で暴れまくるお馴染角田喜久雄傑作小説の映画化!!

大友柳太郎　加賀邦男
花柳小菊　香川良介
長谷川裕見子　原健策

監督　内出好吉

8日より東映

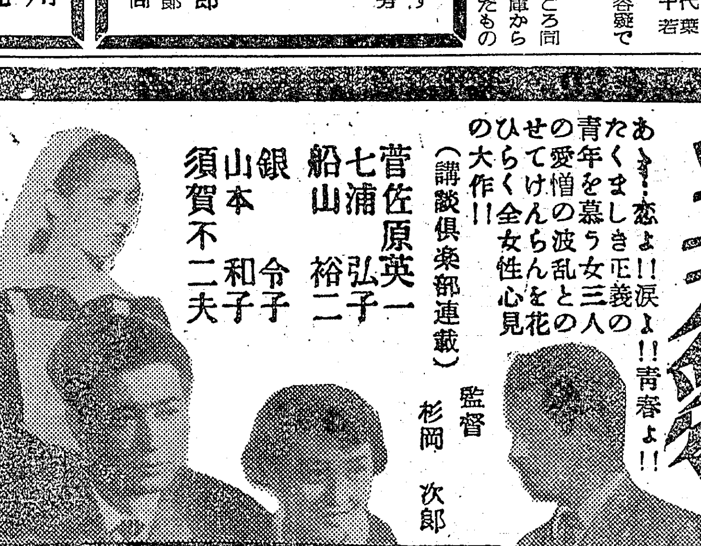
大衆文壇の人氣作家大林清の傑作小説の映画化!!

美貌の園

あゝ…恋よ!!涙よ!!青春よ!!たくましき正義の青年を慕う女三人の愛憎の波乱とのせてけんらんを花ひらく全女性心見の大作!!（講談倶楽部連載）

菅佐原英一　七浦弘子　船山裕二　銀令子　山本和子　須賀不二夫

監督　杉岡次郎



会社の危機に熱血坊ちゃんの大活躍!!お色氣あり活劇あり涙あり松竹独自の明朗大作

駄々っ子社長

大木実　片山明彦　藤乃高子　関千恵子　小山明子　加藤大介　監督　番匠義彰

8日より平館

大荒れの秘密協議會
当局は事態收拾にひや汗

平市会秘密協議会は十二日本会議終了後午後三時半から平桜まつり行事、観覧車などについて協議したが、当初予算に議会用ハイヤー購入費として三百八十万円を計上していることから、この調査方法などについて一部議員からするどい追求があり、乱闘寸前の騒ぎがもち上つた。これはハイヤー購入に際して行つた調査を第一部委員が先にトヨタ、三菱、ダツチなどの一流会社におもむき調査したことに志賀伝議員が「予算審議を前に第一部委員らが下調べに行つたなどとは市執行部のやり方は議会無視もはなはだしい」と当局にくい下つたことから一部委員長強口議員が「議会無視とは何事だ」と憤慨、志賀議員の議席につめ寄れば、また競輪五周年記念行事に於ても鈴木寅議員がくい下るなど久し振りに波乱に波乱を呼び市当局をひやひやさせた。

遊園地の擴充に
拠金制度設立を計画

子供のパラダイスとして県下一の施設をもつ平市松ガ岡児童遊園地を将来東北一を誇る動物園もかねた遊覧公園にしようと平市観光課ではいろいろな遊覧施設の増設や動物の飼育を計画しているが、緊縮財政を推進する平市の事業としては予算不足でなかなかまとまらないため財源をひねり出すための児童遊園地施設増設拠金制度を設ける計画をたてている。

児童遊園地には有料遊覧施設としてメリーゴーランド、廻転ボート、電気汽車、ローラースケート、無料施設としてスベリ台ブランコなど、動物は狐、猿が飼育されて年間延百万以上の家族連れ、児童たちを動員して賑い、二百万円以上の収入を上げている。

また今年は六十万円の予算で廻覧車を増設収入を上げるほか児童たちを動員するためにバンビ四頭（夫婦もの二つがい）も飼育することになつている、しかし今年増設、飼育するこれらは市民や児童たちが希望している一割にも見たないもので将来、動物園もかねた遊園地にするための第一公園から第二公園に入るエスカレータを始じめほどんとの施設、動物の飼育計画がおじやんになつてしまい、このままでは予算不足のため現在計画してあるいずれも日の目を見ることが出来なくなる、是非実現させるために市民の協力を受けて児童遊園地施設増設拠金制度を設けてはという声があがり、観光課でもこれ以外に方法がないと真剣に考慮、実施計画にのり出そうとしているもの、計画によるとこの拠金制度は市民の自主的寄附によるもので拠金管理は観光課内に置く、集つた拠金は市民のあいだから希望施設の調査を行い、希望の多い遊覧施設から増設するほか施設が一段落したらさらに拠金を利用して動物を飼育する。

鯨岡課長の話

まだ計画に入つたばかりだ、この構想はなかなか好いが市民の協力がなければ駄目だ、実現したら拠金で東北一遊覧の施設を設けることもさして困難ではないだろう。

少年を保護

十二日午後三時一分平着常磐線下り二二九列車に不正乗車していた山梨県大月町大久保印刷所工少年（一九）を平鉄道公安官が取調べたところ同所店主から女物金皮製腕時計一個八千円相当を盗んだ事を自供したので身柄を平署に引渡した この少年は両親に死に別れて青森にいる兄をたよつて来たといつており同印刷所から昨年十月に解雇されている。

二人組銅線ドロ捕る

平署は十二日平市生れ住居不定無職鈴木正夫（三七）と常磐市生れ住居不定無職高橋忠男（三七）の両名を窃盗の疑いで逮捕した。去る十日夜常磐市藤原地内の東北電力平営業所倉庫から銅線約十貫目二万円相当を盗んだもので余罪を追求している。

三月平競輪

平市三月競輪前節は十日から三日間開催されたが、悪天候によつて売上げは去月の前節より三百万円減じた一千八百五十四万九千円であつた、後節はB級と女子によつて十七、十八、十九の三日間開催する。なお主な穴は次の通り

▽初日＝一レース3－4一万三千三千円、六レース4－5一万六千五百円、十レース5－2四千八百二十円、▽二日目＝一レース2－1四千七百二十円、四レース5－3九千九百九十円、五レース4－3五千九百十円、十一レース2－5五千三百十円、▽三日目＝二レース3－4六千三百十円、六レース6－6一万二千四百九十円、十レース1－4六千五十円

焼け出された級友に生徒会で八千圓贈る
平一中校、教師達も協力

去月二十七日夜平市長橋町亀岡光雪さん方の居間から出火、水の便が悪く同家一棟を全焼して消し止めたが、その火事で平一中の二年生夏山肆子さんと三年生の鈴木照建さんの家が半焼、学用品や衣類などが焼けて困つているのを見た同校の生徒会（会長佐藤光良君）は一人五円当を募金五千円を集めたが、これを見た先生方も子供達の生徒愛に感激一人百円を献金して集つた愛の募金約八千円を十三日夏山さんと鈴木君に贈つた。

ニュース

平一中校焼く
ただし模疑火災

春の火災予防運動週間はきよう十三日で終るが、平市消防署では学校などの大建築物火災を想定して消防の訓練を行い、消火技術の練磨向上を計るとともに市民の警火心を高めるため午後一時から消防ポンプ六台、小型ポンプ一台、消防団員百名を動員して平一中学校を消防演習現場に防火訓練を実施した。この訓練には一中、一小の生徒全員が避難して防火に協力した。

白土の塩マスさん全國大会へ

平市北白土の農家生活改善モデル部落、塩マスさんは十四日から十六日まで東京でひらかれる第四回農家生活改善発表大会に出席「生活改善から人の和まで」というテーマで全国代表を向うに廻して生活改善の成果を説くことになつた。

あすは緊急停電です

渇水による水不足に悩む電力界は昨十二日から臨時停電のピンチに追い込まれたが、東北電力平営業所管内は明十四日午前八時から午後四時まで緊急停電することになつた。

図書館ではありません

常磐市湯本常磐炭砿勤務の山崎志さんは、新聞、雑誌を趣味に集めており、いまでは二十年以上も集めた数十種の新聞、雑誌が座敷に山と積まれているときに本紙など新聞で紹介されたが、その後毎日のように何月何日の新聞を見せて呉れ、貸して呉れと訪問者が殺到、これには山崎さんも図書館を経営する考えは毛頭ありませんから訪問はカンベンして下さいと悲鳴を上げている。

六割は金へんドロ
内郷の犯罪統計

内郷署は昨年一月から十二月までの一カ年間に発生した管内の事件をまとめていたが、それによると金ヘン泥が同署管内発生の六割も占めている。炭砿の街と金ヘン泥にどういう関係があるのだろうと署員一同首をひねつているが、結局炭砿で鉄金属類を利用するためだろうとの結論。

街の探偵を表彰
内郷

内郷署はこのほど常磐炭砿内郷砿公安隊労務助手山部司郎と佐藤猛の両氏を鉄ドロ犯人逮捕の協力者として表彰した、昨夏から常磐炭砿倉庫にしのび込んで鉄ドロを働こうとしている犯人四名をつかまえ内郷署に突出したもの。

人命救助で表彰

内郷署は近く内郷市宮常磐炭砿内郷砿北区無職阿部トメノさん（四三）を人命救助で表彰する。去月二十九日午後三時ごろ常磐炭砿住吉寮内の防火水槽に同市高坂小学校一年生市田照義君（七つ）が転落、水死寸前にあるのを発見、氷つく水槽に突込んで助けあげたもの

手配の窃盗捕る

東京都中野区写真製判業友野誠一郎（三〇）は平署から窃盗容疑で指名手配されていたが十二日都内で逮捕された旨平署に連絡があつた。

二月初旬ころ四倉町玉山温泉＝草野美子さん＝に投宿、客から六千円を盗んだ他宿泊料九千三百円を踏み倒したもの。

ヤミ米26俵押收

平署と県機動隊平分遣隊は平鉄道公安室の応援を得て、十二日午前十時五十七分平着常磐線上り二二六列車の主食取締を行い、無主物米六十二個、約二十六俵を押収。

単車を寄附

常磐市三函大田原電気商会の店主大田原正さん（四三）は八日常磐署に交通事故防止の宣伝に使つて下さいと単車メグロ一台（十五万円）を寄贈した。

六千円入り財布拾う

常磐市三函無職中山ミツさん（四五）は去る八日同字松柏館前路上で現金六千七十円在中の財布を拾い常磐署に届け出た。

大竹知事も参列
蓮沼ヨリ刀自の告別式盛儀

前県会議長蓮沼龍輔氏母堂ヨリ刀自の告別式は十三日午後一時から平市長橋町性源寺でしめやかに執り行われた、式場には高木代議士を始め知名士から贈られた百余の花輪で埋まり午後一時からの式には大竹知事、木村参議院議員、高木松吉代議士代理、県議など知名士から一般人の回葬が四時間近くも続き、回葬者は三千人を記録した、また弔電も高木松吉代議士、県会議長、各県県会議長などから寄せられ四百通にのぼつた。

好間に小火

十二日午後二時十分ごろ好間村上ノ原無職小林福五郎さん（六三）方の炊事場附近から出火、同家約二坪半を焼いて消し止めた。原因は煙突の加燃からで損害約十万円。

磯貝前助役母堂

磯貝前内郷市助役の母堂トミさんは永らく病気症養中だつたが十一日午後四時三十分老衰のため死去した享年八十二才お告別式は十三日午後一時から自宅で執行した

臨時休業お知らせ

不幸の為十三日から十九日まで
一週間臨時休業いたします

レストラン　サロン
平市銀座街　電五九二

生徒募集

本　科＝一カ年自由科（いつでも入学出来ます）
夜間科＝一カ年実習科（洋裁を習い乍ら働らけます）

認公　小松洋裁学院
内郷市金坂通り　電一七四四

入学期日　四月十日
◎願書受付中尚不明の点は当学院へお問合せ下さい

特許番号
183156

百才の青年をつくる
生菌　ヤクルト

毎日配達
30cc…　6円
65cc…12円

―愛飲申込所―
平市下河原
伊藤商店　電2166
〃　五丁目
佐川呉服店　電1486
〃　鍛冶町
玉川旅館　電168
〃　三丁目
滝川電気工業所電（呼）589
〃　紺屋町
大竹勝写堂　電1704
〃　新川町
太陽商事会社　電1427

常磐ヤクルト株式会社
事務所　平市紺屋町電1704
工場　内郷市字新町　電（呼）1413

店じまい謝恩特売

14日➡18日

永い間御ひいきに預りまして有難う御座居ました来る3月18日限り店じまい致しますので在庫品を大特売させて頂きます

靴部
黒茶紅その他
春の流行品
ラツキ　700円…1200円迄
プラツト　700円…1500〃
カツター　900円…1600〃
パンプス1000円…1600〃
その他特売品山積

電氣部
ラジオ・ミキサー
けい光灯器具
けい光灯スタンド
其の他全商品
正価の三割引

本店銀座通り
靴の吉田屋
木田電気商会

藤越　電気部　靴部
平市銀座街

パンは開花亭

外科　整形外科
内科　胃腸科　性病科　呼吸器科　小児科
産婦人科
レントゲン科

平市南町二二
財団法人　磐城済世会
松村病院
院長　松村亨
電話　本院　一〇七　一八九二
分院　一六九六

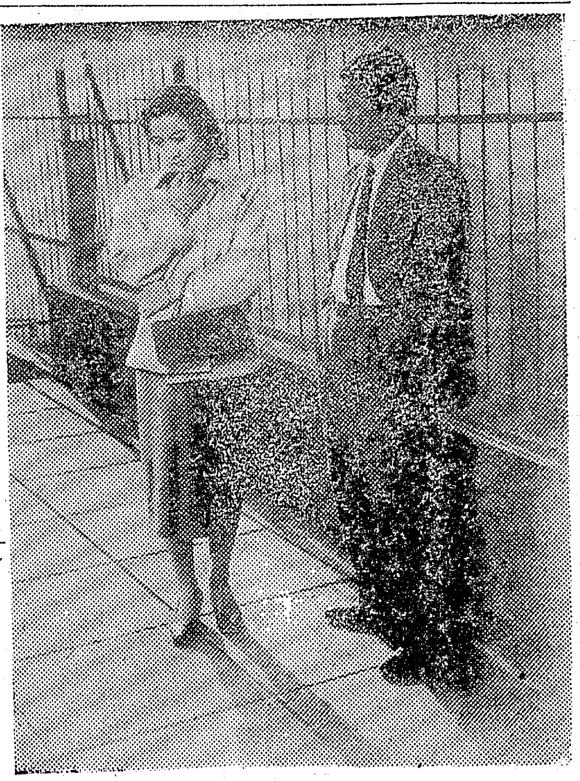
看護婦　家政婦
御用命は……電三〇七番へ

労働大臣認可
平看護婦家政婦斡旋所
御派出多忙会員募集

★★★★★★★★★★★★★★★★映画の誘い

名作「めし」「山の音」以来二年ぶりの成瀬……原の名コンビによる文芸作品、水木洋子が脚色、東京郊外に住むサラリーマン夫婦の生活を哀歓と微笑の中に描き出したもの、出演者は病気快復後「美しき母」について二度目××の原節子、彼女の夫には佐野周二彼女のめいには香川京子お隣の新婚夫婦に小林桂樹と根岸明美、佐野の友人には伊豆肇、加藤大介と多彩な助演陣が顔を揃えている（しゆう雨）という題名はしゆう雨のように急に降り出し、しゆう雨のようになんとなくいつの間にか消えてしまう夫婦間の微妙な愛情を表現したものだといわれる、夫婦だけが知つている 人生の歓びと悲しみを、都会の片隅にキヤメラを据えてとらえた佳作。スタツフは撮影が（めし）（妻）（山の音）などの玉井正夫、美術は中古智、録音は（夫婦善哉）の藤好昌生、音楽は斎藤一郎

驟雨


（しゆう雨）の原節子と佐野周二

物語

並木亮太郎と文子の夫婦は結婚して四年になるが子供もなく、東京の郊外にさゝやかな家庭を営んでいる。亮太郎は或る化粧品本舗に勤める安サラリーマンで、持病の胃に苦しんでいる。文子は新聞の料理の献立を切り抜いたり編物をしたりするのを趣味とするごく平凡な家庭の主婦である。かつては甘い恋もさゝやき合つた同志なのに、今ではたまの日曜にもこれといつた話題もなく退屈をもてあますと云う夫婦仲である。小春日和の日曜日、例によつて夫婦が無りようを持てあましている処へ、新婚旅行に行つている筈の文子のめいのあや子がやつてくる旅行先で新郎の行状を詳しく聞いてあきれたり彼女に同情したりする。りよう太郎は男性の立場から色々と弁護するが、夫に多分の不平をもつ文子や理想に燃える若いあや子はそういう男性は許せないあや子はどうしても別れるといつて帰つてくる。並木家の隣りへ新婚間もない若夫婦が引越してきたが、りよう太郎は雛子というその細君の若々しい肢体が気になつて仕方がない。雛子の夫念吉は念吉で隣りの文子の落着いた美しさに魅力を感ずるのである。次の日曜日、りよう太郎夫婦と念吉夫婦は一緒に映画を観にゆくことになつたが、出かける間際になつて気の進まない文子がすねだし、となりでも一悶着あつて結局りよう太郎と雛子がゆくことになつた文子にしても念吉にしてもそれぞれ面白くない。その夜以来両家の間には気まずい空気が流れる。

翌朝、珍らしく上機嫌だつたりよう太郎は、出がけに文子から昨日スリに金を盗られたことを聞き、向つ腹を立てて出社する会社でりよう太郎達社員は、部長から会社の経営が思わしくなく他の会社に合併することになり、りよう太郎の課からも四人やめてもらうことになつたと宣告される。自棄半分の彼はその夜同僚とかけ麻雀をやつて家をあける。翌日の午休み、文子とデパートの屋上で待合せたりよう太郎は、大学時代の友人三輪夫婦と会う、裕福そうな三輪とくらべてみすぼらしいりよう太郎は、みじめな気持におそわれる。附近のしるこ屋でりよう太郎は会社の退職金をもらつて田舎に引きこもうかと文子に話すデパートから文子が帰宅すると隣りの雛子が死んだ牝鶏をぶらさげてくる。以前から近所の人達の苦情の種だつた文子の家の犬が幼稚園の園長の家の鶏をかみ殺してしまつたのである。文子にかわつて園長から嫌味をいわれて多少業腹の雛子はりよう太郎と文子は同じ会社にいる時から怪しかつたとか、旦那も不愛相だけど文子は道で会つても先に頭をさげたことがないとか園長から聞いたとばかり、並木家に対する近所の悪評をあらいざらしにまくし立てると、ぼう然としている文子をのこしサツサと帰つていく。

りよう太郎は念吉と駅で一緒になり、帰る路々念吉から悪い胃を早く切つた方がいいとか、亮太郎の失業を見越して頼みもしない文子の就職についてとやかくいわれるいらぬ世話だと内心腹を立てて亮太郎が家へ帰えると、会社の同僚三、四人が待つている。園長から無理矢理買わされた固い鶏の肉をつつきながら、同僚達は皆の退職金の共同出資で串カツ屋をやり文子にサービスの方をやつてもらおうという。皆勝手なことばかりいうとムカムカしていた亮太郎は、文子までその話に乗気なので到々憤懣を爆発させてしまう。

文子は中途でその夜園長の提案で開かれた〃近隣の平和会議〃に出席するが、文子の家の犬を鎖でつなぐべしという最初の議題も各人それぞれ近所の苦情を持ち出したため、議場は混乱してしまう。文子が帰宅すると客を追い帰してりよう太郎がポツンと一人で居る「女房なんぞに食わして貰いたくない」といりよう太郎と「田舎へ引込むより働かなくちや」という文子とは正面から衝突し、話はもつれて別れ話にまで発展するような夫婦喧嘩となるが―翌朝、二人がまた無言のにらみ合いを続けている所へ、あや子からの手紙が来る。あや子夫婦の幸福そうに笑つている写真が同封してあつて「これは主人が撮してくれましたの、何んとか元気にやつておりますから御安心下さい……」と書いてある。りよう太郎も文子も、断然別れるといつていたくせにいい気なものだと思いながらも、その手紙は二人の昨夜からのかたくな感情をほぐす役目となる。その時近所の女の子のついた大きな紙風船が転がつて庭にでたりよう太郎は黙つて風船をつき始める。「およしなさいよ、あなた……」「それツ！」りよう太郎は垣根の外に向つてつくが風向きで再び庭へ戻つてくる。今度は文子がつくが風向きが悪い。「それツ！」とそれをりよう太郎がつく「あらあら」「しつかり、もつと……」二人はいつしか先刻迄の冷い対立も忘れてその風船をつきはじめる。「これでもか」「まア…がん張つて」「よいしよつと」「もう一息こん畜生！」「その息その息！しつかり！」「そつちこそ、しつかりしろツ」右にとび左にとぶ紙風船！二人は互に励し合つてこの厳しい世の荒波を乗り切つていく事だろう。

……◇スタツフ◇……

製作	藤本真澄
〃	掛下慶吉
原作	岸田国士
「しゆう雨」他数篇の戯曲より（新潮社版）	
脚色	水木洋子
監督	成瀬巳喜男
撮影	玉井正夫
美術	中古智
録音	藤好昌生
照明	石井長四郎
音楽	斎藤一郎

……◇キヤスト◇……

並木亮太郎（夫）	佐野周二
〃 文子（妻）	原節子
あや子（そのめい）	香川京子
今里念吉（隣の夫）	小林桂樹
雛子（その妻）	根岸明美
川上（社の友人）	加東大介
阿部（〃）	堤康久
多田（〃）〃	堺左千夫
小森（画家）	松尾文人
部長	恩田清四郎
三輪	伊豆肇

今晩の映画

……世界館……

6、30	新平家物語
8、32	湯島の白梅
	13日マデ・電58

……民劇……

6、33	奥様は大学生
8、10	神技三船十段
8、44	黒帯三国志
	13日マデ・電1322

……東映劇場……

7、32	親馬鹿子守唄
8、51	獅子丸一平3部
	13日マデ・電65

……ひかり座……

7、03	その顔をかせ
9、01	生き残つた二人
	19日マデ 電1338

……聚楽館……

7、30	艦隊は踊る
9、20	愛の泉
	19日マデ・電470

……平館……

6、30	地獄のちよう戦
7、57	ビルマの竪琴
	13日マデ・電466

今晩のラジオ

NHK（第一）

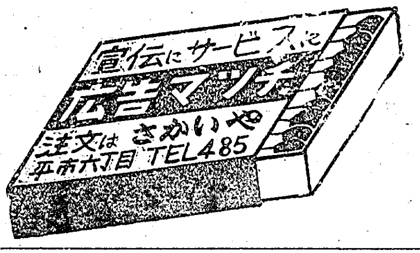
6、00	子供の新聞 ちえのポスト
6、25	七つの誓い
6、45	ダイジエスト
7、15	録音ニユース
7、30	話の泉
8、00	青空の仲間
8、30	民謡を訪ねて
9、15	風吹くなかに
9、40	時の動き
10、15	虹のしらべ
10、40	スター訪問

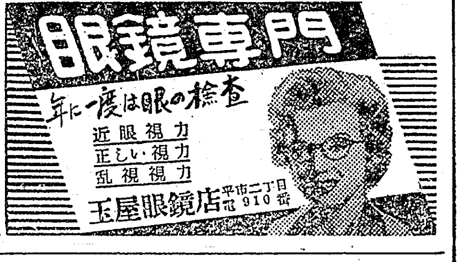
ラジオ福島

6、05	空の向うに何がある
6、25	リボンの騎士
6、40	音楽の小箱
7、15	人情馬鹿物語
7、30	どうしましよう
8、00	一番寄席
8、30	パンピタンアワー
9、00	浪曲浦太郎
9、30	どくろ銭
9、45	キツコーツルアワー
10、05	名作アルバム
10、25	夜の希望音楽会
11、05	時事解説

平で犬斗大会

平土佐犬愛好会主催の優勝旗、優勝カツプ争奪土佐犬プロレス大会は二十五日午前九時から平市役所わき広場で開かれる。当日参加する土佐犬は関東、青森、地元などからの猛犬八十余頭が集まるもので人間以上の技である。


宣伝にサービスに
広告マッチ
注文はさかいや
平市六丁目 TEL485


眼鏡専門
年に一度は眼の検査
近眼視力
正しい視力
乱視視力
玉屋眼鏡店 平市二丁目 電910番

割烹 湖月 平宅一〇七三

★★映画は大映
京、若尾、川上、の人気スターが火花散らす恋の哀愁を描く川端文学の最高峰
虹いくたび
京マチ子
川上康子
若尾文子
川口浩
上原謙
監督 島耕二
明けて十六散るまい花と固く結んだ乙女の友情
舞妓三銃士
アチャコ
小町留美子
江島みどり
峰幸子
14日－20日 世界館

原作 岸田国志 脚色 水木洋子
「浮雲」「山の音」の成瀬巳喜男監督
驟雨 しゆうう
原節子
佐野周二
香川京子
根岸明美
小林桂樹
SHINTOHO
君ひとすじに
「誰か夢なき」「三百六十五夜」に次いで又も放つ新東宝恋愛珠玉篇!!
文化放送連続放送劇の映画化
あゝ思い出の人はいづこ―哀愁の旅を一人ゆく千秋は何処へ!!
宇津井健
久保菜穂子
高島忠夫
14日－19日 東宝封切
民劇